

メール DM サーバー構築 マニュアル [Approach DAM]



目次

1.はじめに	2
1-1. Approach DAM 利用パターン	2
2.ご準備いただくもの	3
チェックリスト（製品ライセンス）	3
チェックリスト（サーバー）	4
チェックリスト（固定 IP アドレス）	5
チェックリスト（Eメールアドレス）	6
チェックリスト（ネットワーク環境）	7
チェックリスト（クライアント環境）	8
3.メール取込機能の利用について	9
3-1.メール取込機能の流れ	9
4.メール一括配信機能の利用について	10
4-1.メール一括配信機能の流れ	10
5.メール DM サーバーに固定グローバル IP が必要な構成	11
5-1. 基本構成 ご購入（社内運用）	11
5-2. 基本構成 クラウドサービス運用	12

1.はじめに

Approach DAM では、見込客へのメール自動配信やメールでの問い合わせを自動登録する機能を搭載しています。これらの機能をご利用になるためには、適切な環境構築が必要となります。本書では既存のシステム構成に Approach DAM を構築するために必要な確認事項や注意点を記載します。

1-1. Approach DAM 利用パターン

製品を利用するにあたって自動化する顧客対応業務は、アウトバウンド業務（発信業務）とインバウンド業務（受信業務）に分けられます。それぞれの利用パターンは以下の通りです。

パターン 1.

メール一括配信機能（アウトバウンド・発信業務）

新製品情報をメールで一括配信したい。
メルマガなど、大量の見込客に対して情報発信を行う場合にご活用いただけます。
Approach DAM からメールの一括送信を行います。

パターン 2.

メール取込機能（インバウンド・受信業務）

メールでの問合せ、自社HPからの申込時の取込業務を自動化したい。
問合せ内容や問い合わせしてきたお客様情報を自動作成し、作業時間の短縮や、登録モレを防止することができます。
HPからの問合せを Approach DAM にデータを登録します。

✓ 導入チェックリスト

- | | |
|---------------------------|----------|
| ご準備いただくものチェックリスト | ・・・ P3~8 |
| ✓ システム構成イメージと構築上の注意点 | |
| メール取込機能の利用について | ・・・ P9 |
| メール一括配信機能の利用について | ・・・ P10 |
| メールDMサーバーに固定グローバルIPが必要な構成 | ・・・ P11 |

2.ご準備いただくもの

チェックリスト（製品ライセンス）

○・・・必須、△・・・状況により必要

チェック	製品ライセンス	説明	一括配信	メール取込
<input type="checkbox"/>	Approach DAM	Approach DAM の製品ライセンスは、ご利用人数分ご購入ください。	○	○
<input type="checkbox"/>	メールDMサーバー	メールDMサーバーのプログラムは、製品をご購入されると無償でご利用になれます。	○	△
<input type="checkbox"/>	その他連携製品	「Sales Force Assistant シリーズ」(SFA) と連携することができます。連携製品のライセンス数は、その製品でご利用人数分ご購入ください。		

チェックリスト（サーバー）

○・・・必須、△・・・状況により必要

チェック	サーバー	説明	一括 配信	メール 取込
<input type="checkbox"/>	Approach DAM サーバー	Approach DAM 製品専用のサーバー機をご用意ください。 ※ 製品ご購入の場合のみサーバー機が必要です。 クラウドサービスサービスご利用の場合は必要ありません。	○	○
<input type="checkbox"/>	メールDMサーバー	メールDMサーバー専用のサーバー機もしくはクライアントパソコンをご用意ください。 ※メールDMサーバーを外部公開する際には、セキュリティが確保できるサーバー機をご用意ください。	○	△
<input type="checkbox"/>	メールサーバー	インターネットメールが可能なメールサーバーが必要になります。 現在ご利用中のメールサーバー（メールサービス）を利用することができます。 ※対応プロトコル： 受信メールサーバー・・・pop3（110） 受信メールサーバー・・・imap（143） 送信メールサーバー・・・smtp（25、587） ※サポートされる認証機能： POP Before SMTP、AUTH-LOGIN、CRAM-MD5、OAuth2.0	△ 送信 サーバー	△ 受信 サーバー

チェックリスト (固定 IP アドレス)

○・・・必須、△・・・状況により必要

チェック	固定 IP アドレス		一括 配信	メール 取込
□	Approach DAM サーバー 用固定 IP アドレス	<p>Approach DAM サーバーに割り当てる固定 IP アドレスをご用意ください。</p> <p>※製品ご購入の場合のみ設定が必要になります。SaaS/ASP サービスの場合は必要ありません。</p> <p>※Approach DAM を外部公開する際には、固定のグローバル IP アドレスが必要になります。</p>	△	△
□	メール DM サーバー用 固定 IP アドレス	<p>メール DM サーバー本体に割り当てる固定 IP アドレスをご用意ください。</p> <p>※メール DM サーバーを外部公開する際には、固定のグローバル IP アドレスが必要になります。</p>	○	△

チェックリスト（Eメールアドレス）

○・・・必須、△・・・状況により必要

チェック	固定 IP アドレス		一括 配信	メール 取込
<input type="checkbox"/>	メールDMサーバー用 アカウント	メールDMサーバー専用のアカウントをご用意ください。	○	△
<input type="checkbox"/>	取込用アカウント（※1）	メールDMサーバー本体に割り当てる固定IPアドレスをご用意ください。 ※メールDMサーバーを外部公開する際には、固定のグローバルIPアドレスが必要になります。		△
<input type="checkbox"/>	配信用アカウント（※1）	発信業務のメール配信機能で利用するアカウントをご用意ください。 既にご利用のメールアドレスを利用することができます。送信されるメールの送信者（From）となります。 例えば、会社受付・代表や特定の社員（XXX@・・・.co.jp）アドレスを配信用として利用することができます。	○	
<input type="checkbox"/>	外部送信メールアカウント	メールDMサーバーと Approach DAM サーバーが連携（メールDMサーバー用アカウント宛に配信依頼のコマンドメールを送信）するためのアカウントをご用意ください。	○	

※1：一括配信機能とメール取込機能の両方をご利用の場合、「取込用アカウント」と「配信用アカウント」は同一アカウントをご利用いただいても構いません。

チェックリスト（ネットワーク環境）

○・・・必須、△・・・状況により必要

チェック	ネットワーク環境		一括 配信	メール 取込
□	ネットワーク環境の確認	<p>Approach DAM を利用する環境が、インターネット接続できる環境であるかご確認ください。</p> <p>また、メールDMサーバーが配置されるネットワーク環境で、プロキシ接続を利用している場合、製品が正常に稼動しない可能性があります。プロキシ接続の利用有無については事前にご確認ください。</p> <p>プロキシ接続をする場合には以下の情報が必要になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロキシサーバーのサーバー名、ポート番号、ユーザー名、パスワード ・基本(Basic)認証設定（ユーザー名、パスワード） 	○	○

チェックリスト (クライアント環境)

○・・・必須、△・・・状況により必要

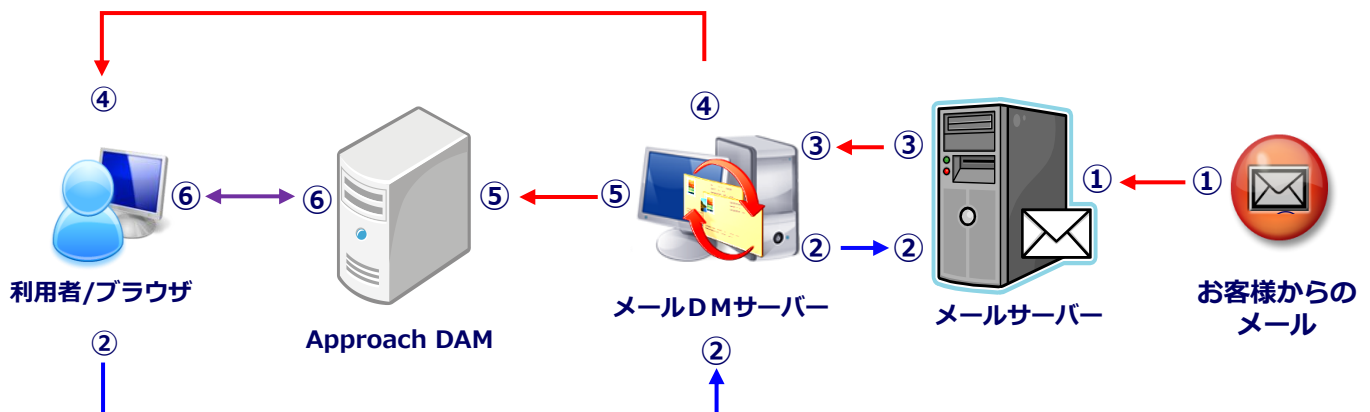
チェック	クライアント環境		一括配信	メール取込
<input type="checkbox"/>	メーラー	メールを受信するメーラーをご用意ください。 ※NI Collabo 360 (社外メール、共有メール)、Windows メールなど ※一括配信では、メール DM サーバーが自動配信を行うため、メーラーは必要ありません。		○
<input type="checkbox"/>	ブラウザ	利用するブラウザが Internet Explorer 9.0 以降のバージョンであるかご確認ください。	○	○

3.メール取込機能の利用について

見込客からメール問い合わせ内容を管理したい。

メール問い合わせがあった場合、内容を自動登録して、共有化を図りスムーズな見込み管理にご活用いただけます。

システム構成イメージ



3-1.メール取込機能の流れ

※任意のメーラーを利用する場合の流れになります。弊社グループウェア「NI Collabo 360」のメーラーを利用する場合、メール DM サーバーを利用しなくても取込機能が利用できます。

1. お問い合わせされたお客様からのメールがメールサーバに届きます。
2. 利用者がメール受信を行います。
3. メールボックスにあるメールがメールDMサーバーで受信されます。
4. 利用者にメールが届きます。
5. メール取込ルール（※）と合致した場合、Approach DAM に取り込まれます。
6. Approach DAM で、その後の問合せ対応などアプローチ履歴管理を行います。

※「メール取込ルール」とは、Approach DAM にデータを自動登録するメール条件のこと。

Approach DAM 側で設定します。



注意

構築上の注意点

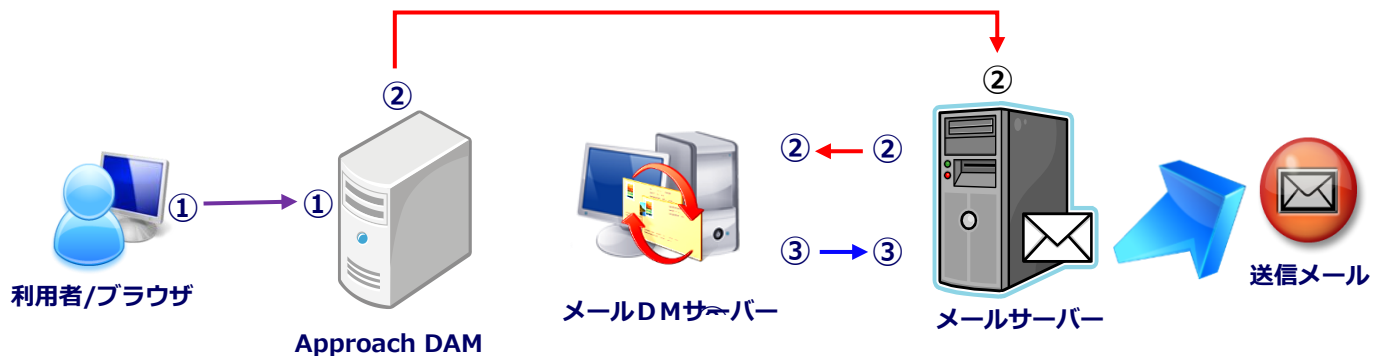
1. 構築されるシステム構成によっては、メール DM サーバーに固定のグローバル IP アドレスが必要になるケースがございます。
最終ページの「メール DM サーバーに固定グローバル IP が必要な構成」をご確認ください。
2. メール DM サーバーでは、受信ポートの **8110** 又は **8143**（デフォルト）番が通信可能な状態（F/W を開放）にしてください。

4.メール一括配信機能の利用について

新製品情報をメールで一括配信したい。

メルマガなど、大量の見込客に対して情報発信を行う場合にご利用いただけます。

システム構成イメージ



4-1.メール一括配信機能の流れ

1. Approach DAM の配信情報を作成します。
2. 配信依頼のコマンドメールがメールDMサーバーに設定したメールアドレス宛に送信され、メールDMサーバーがそのコマンドメールを受理することで配信予約がメールDMサーバーにセットされます。
3. 配信時間になるとメール配信を行います。



注意

構築上の注意点

1. 自動配信の配信スピードは、配信間隔（10～60分）と1回の配信件数（100～500通）で設定を行うことができます。
例：10,000通を一括送信したい場合は、最短で約3時間20分程度かかります

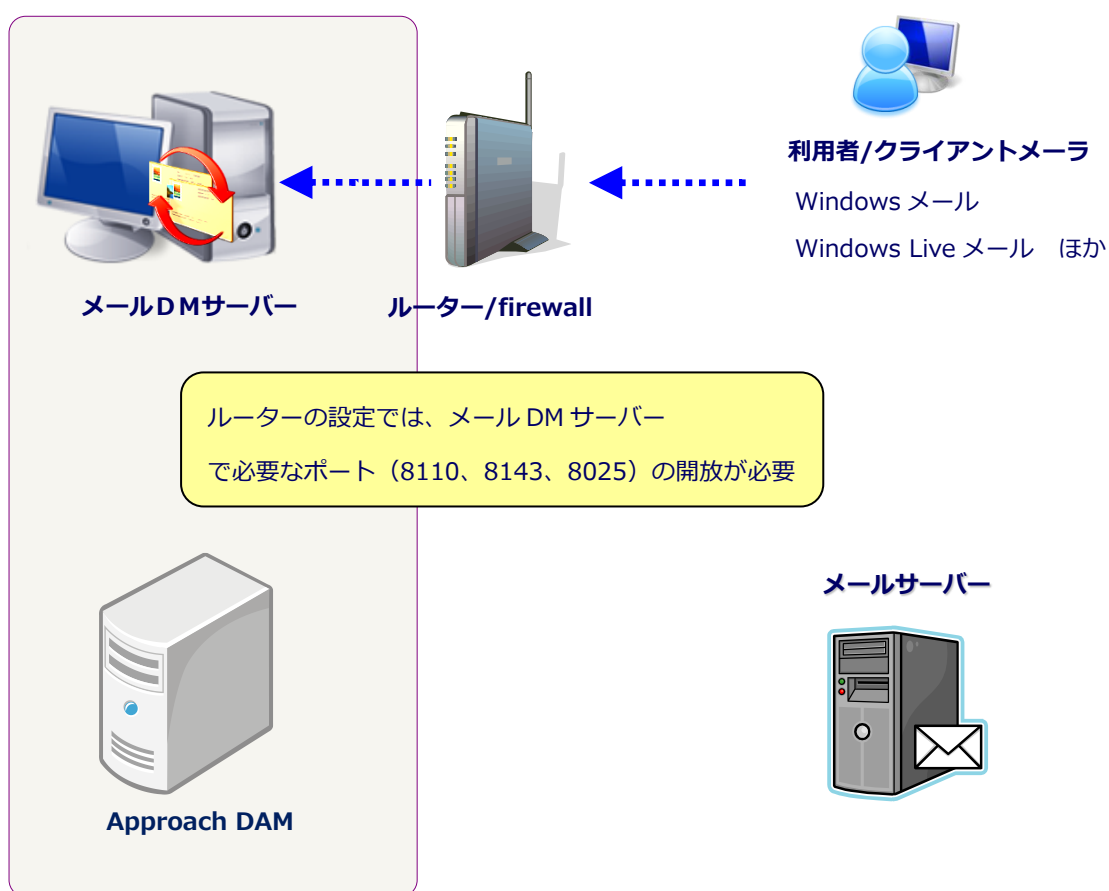
5.メール DM サーバーに固定グローバル IP が必要な構成

固定グローバル IP アドレスの割当が必要な構成は以下の通りです。

メール取込機能における受信経路を点線←で表すと、利用者のメーラー（NI Collabo 360、Windows メール etc）が、インターネット環境からメールDM サーバーに接続する場合は、通常のメールの利用と同様にグローバル IP が必要になります。

5-1. 基本構成 ご購入（社内運用）

利用者が社外からメール取込機能をクライアントメーラを利用して行う場合



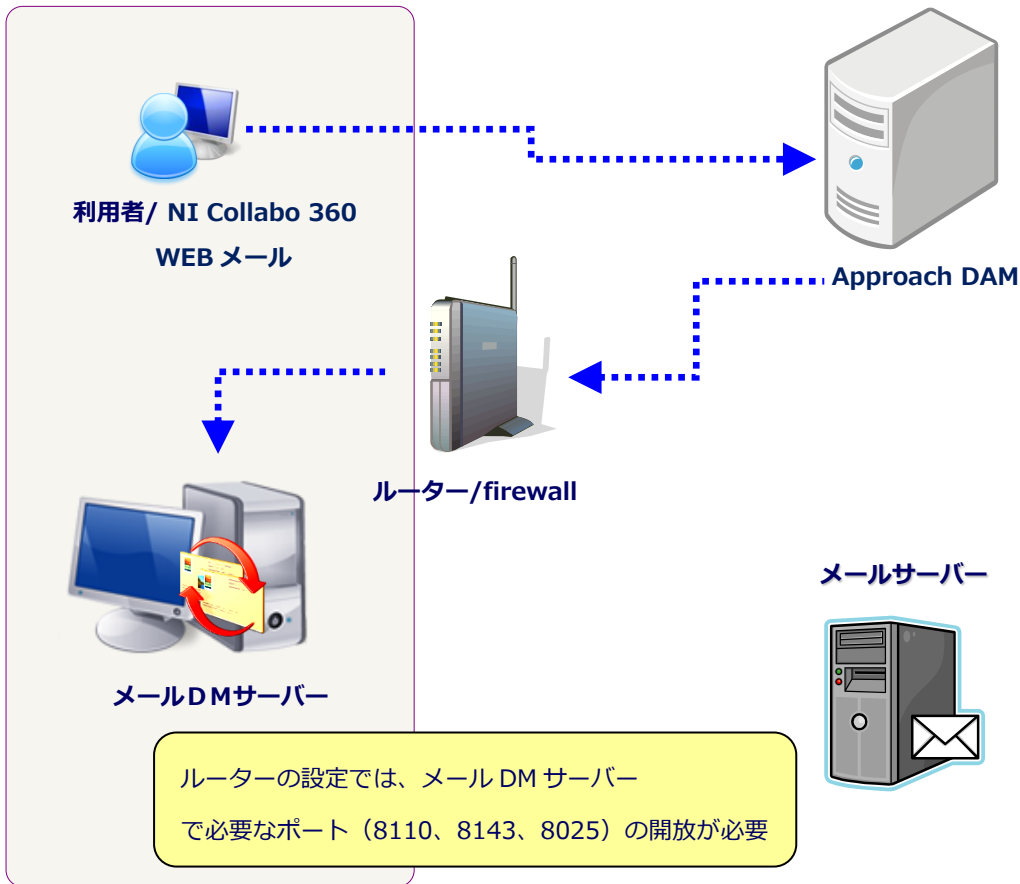
注意

回避策

取込を行うメールの受信は、メールDMサーバーのある社内のみから操作を行うようにして下さい。

5-2. 基本構成 クラウドサービス運用

利用者が社内からメール取込機能を NI Collabo 360 を利用して行う場合



注意

回避策

取込を行うメールの受信は、Windows メール、Windows Live メールなどをご利用ください。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

○ 発行

2021年7月30日 第5版

株式会社 NIコンサルティング

テクニカルサポート

E-mail : tech@ni-consul.co.jp Tel : 050-5578-5014

営業時間 : 9 : 00-12 : 00 13 : 00-17 : 00 (土日祝および弊社休業日を除く)

製品保守契約をご契約のお客様のみご利用が可能です。

メールは休業中も受け付けております。お休み中にいただきましたお問い合わせにつきましては、メール・お電話共に翌営業日以降順次ご対応させていただきます。予めご了承下さい。